

資料1

新沖縄県行政運営プログラム
令和7年度推進状況・令和8年度実施計画
概要(案)

< 令和8年 月 >
総務部行政管理課

1 新沖縄県行政運営プログラム概要

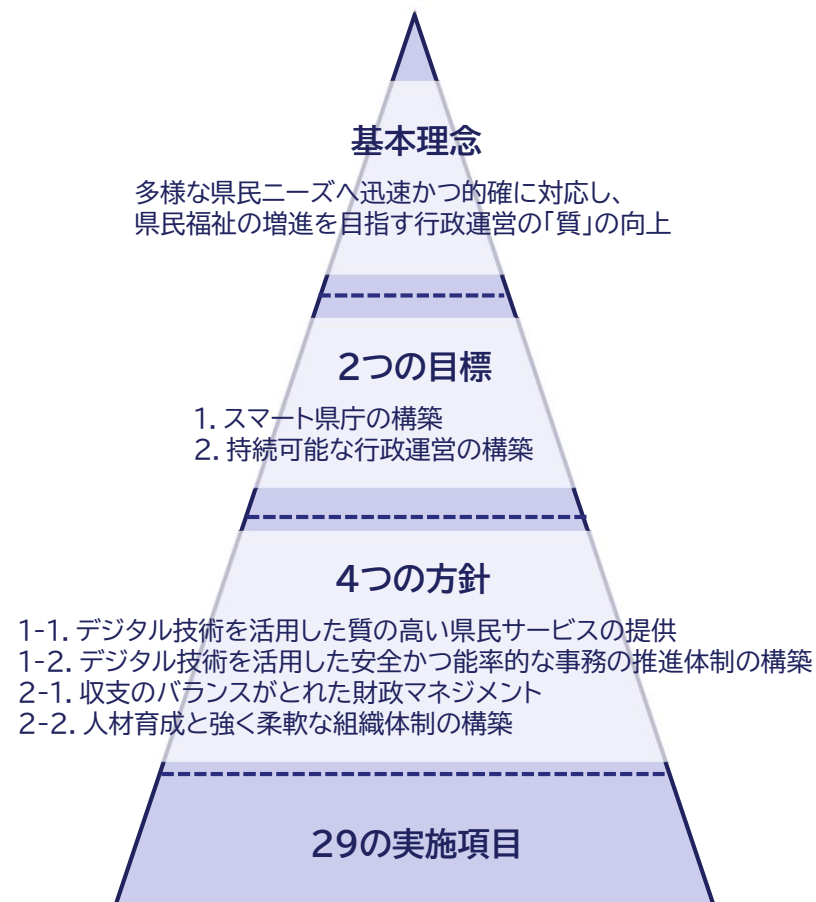
<目的・性質>

- 本プログラムは、沖縄21世紀ビジョンの実現に向けて、行政の「質」の向上を重視し、常に県民本位の行政運営を推進することにより、新・沖縄21世紀ビジョン基本計画等を推進するプラットフォーム(基盤)としての役割を担うべく、令和5年3月に策定。実施期間は令和5年度から令和8年度の4年間。
- 本プログラムは、多様な県民ニーズへ迅速かつ的確に対応し、県民福祉の増進を目指す行政運営の「質」の向上を基本理念とし、スマート県庁の構築及び持続可能な行政運営の構築の2つの目標を掲げる。
- 上記の理念、目標のもと、デジタル技術を活用した質の高い県民サービスの提供、安全かつ能率的な事務の推進体制の構築、収支のバランスがとれた財政マネジメント、人材育成と強く柔軟な組織体制の整備に向けた取組を推進する。

<推進体制等>

- 知事を本部長とする行財政改革推進本部を中心に、全庁をあげて取組を推進する。
- 推進状況の検証結果等については、外部有識者で構成する行財政改革懇話会に報告し、助言を得る。また、県ホームページ等で県民に公表する。
- 検証結果を踏まえ、多様化する行政需要に的確に対応する柔軟な組織運営、効率的かつ重点的な予算配分に努める。

新沖縄県行政運営プログラム



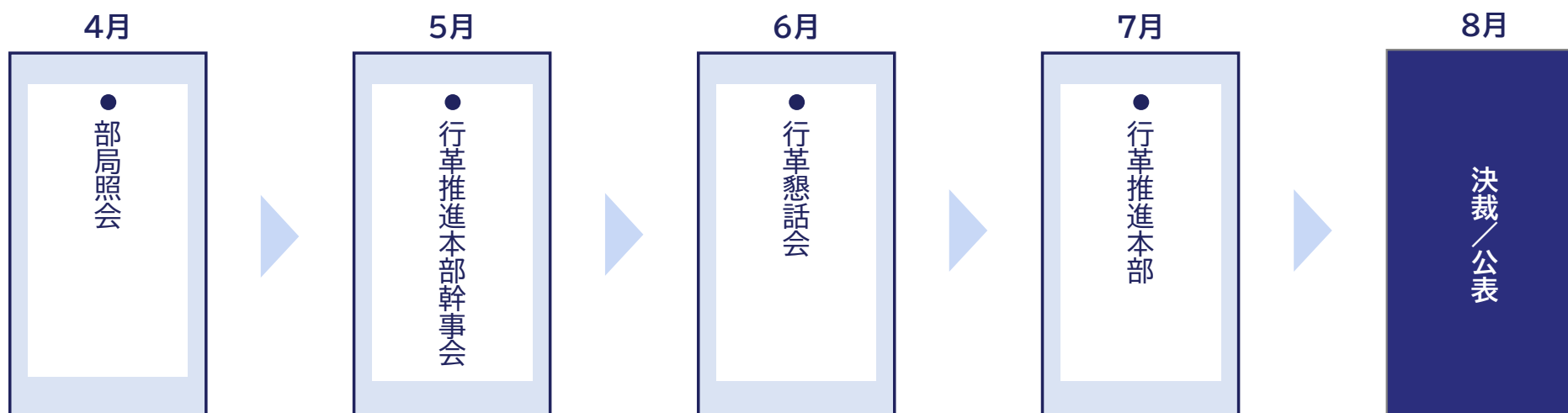
2 推進状況の検証・実施計画の策定について

<概要>

- 本プログラムでは、毎年度、実施項目についてPDCAサイクルによる推進状況の検証を行うほか、柔軟に実施計画を見直すとしている。
- 今回、令和7年度における実績の検証及び令和8年度の実施計画の策定を進める。

<進め方>

- 実施項目の推進状況については、所管課において、以下の基準により総合的に判定する。
 - └ 順 調：実施計画どおり又は前倒しで取組を推進している(90%以上)
 - └ やや遅れ：実施計画と比較して若干の遅れがある(概ね60%～90%未満)
 - └ 大幅遅れ：実施計画と比較して大幅に遅れがある(概ね60%未満)
- 行財政推進本部幹事会・行財政改革推進本部での議論、行財政改革懇話会での有識者意見の聴取を経て、検証結果を取りまとめるとともに、実施計画を策定する。これらについては、県ホームページにおいて県民向けに公表する。



3 令和7年度推進状況 | 全体概要

<概要>

- 今回の検証においては、令和7年度における推進状況について、本プログラムに掲載する29の実施項目のうち、推進状況が「順調」となったものは22件であり、全体の75.9%を占めていることから、令和7年度における取組は総じて順調であったものと判断できる。
- しかしながら、推進状況が「やや遅れ」となった実施項目が5件、全体の17.2%、「大幅遅れ」となった実施項目が2件、全体の6.9%となっていることから、改善を図る必要がある。
- 改善に向けては、今回の検証において把握した課題等を踏まえ、今後の取組の方向性を整理し、令和8年度実施計画への反映を行ったところであり、各取組項目を所管する部局等において、主体的な取組のもと、改善策の実施を図るとともに、引き続き、PDCAサイクルによる検証等を継続していくことで、本プログラムの着実な推進を図っていく。

目標	順調		やや遅れ		大幅遅れ		合計	
	件	割合	件	割合	件	割合	件	割合
1. スマート県庁の構築	6	67%	3	33.3%	0	0.0%	9	100%
1-1 デジタル技術を活用した質の高い県民サービスの提供	4	80%	1	20.0%	0	0.0%	5	100%
1-2 デジタル技術を活用した安全かつ能率的な事務の推進体制の構築	2	50%	2	50.0%	0	0.0%	4	100%
2. 持続可能な行政運営の構築	16	80.0%	2	10.0%	2	10.0%	20	100%
2-1 収支のバランスがとれた財政マネジメント	9	75.0%	2	16.7%	1	8.3%	12	100%
2-2 人材育成と強く柔軟な組織体制の整備	7	87.5%	0	0.0%	1	12.5%	8	100%
合 計	22	75.9%	5	17.2%	2	6.9%	29	100%

4 令和7年度推進状況 | 実施項目別

基本理念	多様な県民ニーズへ迅速かつ的確に対応し、県民福祉の増進を目指す行政運営の「質」の向上
------	--

目標	1 スマート県庁の構築
----	-------------

方針	1-1. デジタル技術を活用した質の高い県民サービスの提供
----	-------------------------------

実施項目	1 情報の伝わり方を重視した広報の確立	順調	知事公室
	2 オープンデータ利活用に向けたデータの充実	順調	企画部
	3 収納手続のオンライン化	順調	出納事務局
	4 電子申請手続の拡充	やや遅れ	企画部
	5 データを活用した政策（事業）立案や業務執行（EBPMの推進）	順調	総務部

方針	1-2. デジタル技術を活用した安全かつ能率的な事務の推進体制の構築
----	------------------------------------

実施項目	6 多様な働き方に対応した職場環境基盤整備	やや遅れ	企画部、総務部
	7 財務会計に関するシステムの電子決裁対応	順調	出納事務局、総務部
	8 業務プロセスの見直し	順調	行政管理課
	8-2 アナログ規制の点検・見直し	やや遅れ	総務部、企画部

目標	2 持続可能な行政運営の構築
----	----------------

方針	2-1. 収支のバランスがとれた財政マネジメント
----	--------------------------

実施項目	9 県税収入の確保	やや遅れ	総務部
	10 観光振興を目的とする新税の導入	順調	文化観光スポーツ部、総務部
	11-1 未収金の解消	順調	総務部、関係部局等
	11-2 財産の有効活用	順調	総務部
	11-3 使用料及び手数料の見直し	順調	総務部
	12 総合的な公債管理の推進	順調	総務部
	13 県単補助金の見直し	順調	総務部、関係部局等
	14 沖縄県公共施設等総合管理計画に基づく県有財産の適正な管理	やや遅れ	総務部
	15 特別会計事業の適正な運営	順調	総務部、関係部局等
	16 県立病院の経営強化	大幅遅れ	病院事業局
	17 PPP/PFIの推進	順調	企画部、総務部、土木建築部
	18 ふるさと納税制度等を利用したクラウドファンディングの推進	順調	総務部

方針	2-2. 人材育成と強く柔軟な組織体制の整備
----	------------------------

実施項目	19 組織の見直し及び定員の適正な管理	順調	総務部
	20 公社等への適切な指導及び支援内容等の公表	順調	総務部
	21 働き方改革・女性活躍促進と研修等を活用した人材育成	順調	総務部
	22 職員の健康確保	順調	総務部
	23 教育委員会における働き方改革・女性活躍推進と職場環境の整備	順調	教育庁
	24 内部統制機能の強化	大幅遅れ	総務部
	25-1 業務継続計画の策定等の推進（災害BCP）	順調	知事公室
	25-2 業務継続計画の見直し（新型インフルエンザ等感染症BCP）	順調	保健医療介護部

5 令和8年度実施計画 | 主な実施項目

<実施項目2>

オープンデータ利活用に向けたデータの充実

- 国の自治体標準オープンデータセット※に該当するデータ、その他のデータの公開に向けて関係所属との調整を進める。また、CSVなどの機械判読性の高いファイル形式でのデータ公開の推進の他、公開済みデータの適時・適切な更新を進めることで、データの質の向上を図る。

※ 公共施設一覧、文化財一覧、子育て施設一覧 等

- 主な成果指標
 - ・ 機械判読性の高いファイル形式によるデータ新規公開件数(累計)
 - ・ 目標 80件 (R7年度実績 76件)



<実施項目8>

業務プロセスの見直し

- 令和7年度／過年度に選定した業務※の見直しに取り組む他、各所属から提案を募るなどして、次年度から新たに見直し対象とする業務の選定を行う。また、見直し対象業務から抽出した業務をテーマに、個別課題解決のためのワークショップ型研修を開催する。

※ 業務への生成AI利活用、会計事務に係る電子決裁の推進に向けた関係規則の改正等

- 主な成果指標
 - ・ 業務プロセスの見直し件数(累計)
 - ・ 目標 27件 (R7年度実績 26件)



<実施項目17>

PPP／PFIの推進

- 企画調整課内に新たに新たに設置した「PPP／PFI事業推進室」が司令塔となり、民間活力の活用が可能な事業を総括することで、民間事業者への情報発信の強化や対話の場の創出を図るとともに、事業担当課との「共創・協働」により、事業の着実な推進に取り組んでいく。

- 主な成果指標
 - ・ PPP／PFI導入検討案件数(累計)
 - ・ 目標 16件 (R7年度実績 15件)

